

やさしさ、あったかさを **発信!**



# 南阿蘇社協だより



## バラが咲いた ♪

今年も無事にバラが咲きました。3年目になります。  
赤やピンクの花で福祉センターの庭が明るくなりました。  
たくさん咲いたので摘みたての花でバラ風呂もお楽しみ  
いただきたいと思います。

No.49

平成26年.5.30  
発行

編集・発行 社会福祉法人 南阿蘇村社会福祉協議会

TEL 0967-67-0294 FAX 0967-67-2317

# 平成26年度 南阿蘇村

# 社会福祉協議会事業計画

## 主な事業

### 法人運営事業

- 役員会・評議員会の開催
- 財政基盤の強化(自主財源の確保)  
会員・会費制度の拡充  
共同募金運動の推進

### 地域福祉推進事業

- 阿蘇やまびこネットワーク事業  
小地域ごとのネットワークの推進  
福祉座談会の開催



やまびこネットワーク事業の様子

- 災害ボランティアセンター設置推進事業  
災害ボランティアセンターマニュアルの作成  
防災ボランティア研修会  
要援護者マップ台帳の作成
- ボランティア活動の推進  
ボランティア連絡協議会への活動支援  
ボランティア養成講座の開催  
みなみあそボランティアまつりの開催



ボランティアまつりの様子 ボランティア養成講座の様子

- 福祉教育推進事業  
ボランティア協力校の指定並びに活動支援  
ワークキャンプ事業の推進



ワークキャンプ事業の様子

- 心配ごと相談事業  
法律相談 毎月1回(8月・12月を除く)

### 地域福祉推進事業

- 広報活動  
「南阿蘇社協だより」の発行 年6回
- 生活福祉資金貸付事業(県社協受託事業)
- 地域福祉権利擁護事業
- 人材育成事業  
救急法講習会  
健康生活支援講習会  
幼児安全法講習会の開催
- 学童保育事業の実施
- とまりがけサービス事業
- 元気高齢者人材バンク事業
- 南阿蘇村福祉運動会の開催



幼児安全法講習会の様子



福祉運動会の様子

- 南阿蘇村シルバー人材センター運営支援
- 共同募金運動の推進・日本赤十字事業
- 介護保険事業等の実施  
訪問介護事業(ホームヘルプサービス事業)  
通所介護事業(デイサービス事業)  
居宅介護支援事業(ケアプラン作成)



デイサービスの様子

- 障がい者総合支援事業の実施  
障がい者居宅介護事業(ホームヘルプサービス事業)

- 村受託事業

- 南阿蘇村相談支援業務事業  
要介護認定調査  
介護予防はつらつ教室事業  
軽度生活支援事業  
外出支援サービス事業  
食の自立支援事業  
認知症対策事業送迎業務



外出支援サービス事業の様子

## 基本方針

地域の一人ひとりに目を向けながら、身近な地域で安心して未来に希望が持てる地域づくりへ取り組んでいきます。



## 重点事業

南阿蘇村地域福祉活動計画(平成22年度～26年度)をもとに、阿蘇やまびこネットワークの推進、ボランティア活動の振興を図り、元気高齢者人材バンクの開設など高齢者の社会参加と生きがいづくりを促進し、住民総参加の地域づくりを進めます。

安心して・楽しく・豊かに  
暮らせるむらづくり



住民参加・協働による  
福祉の  
むらづくり

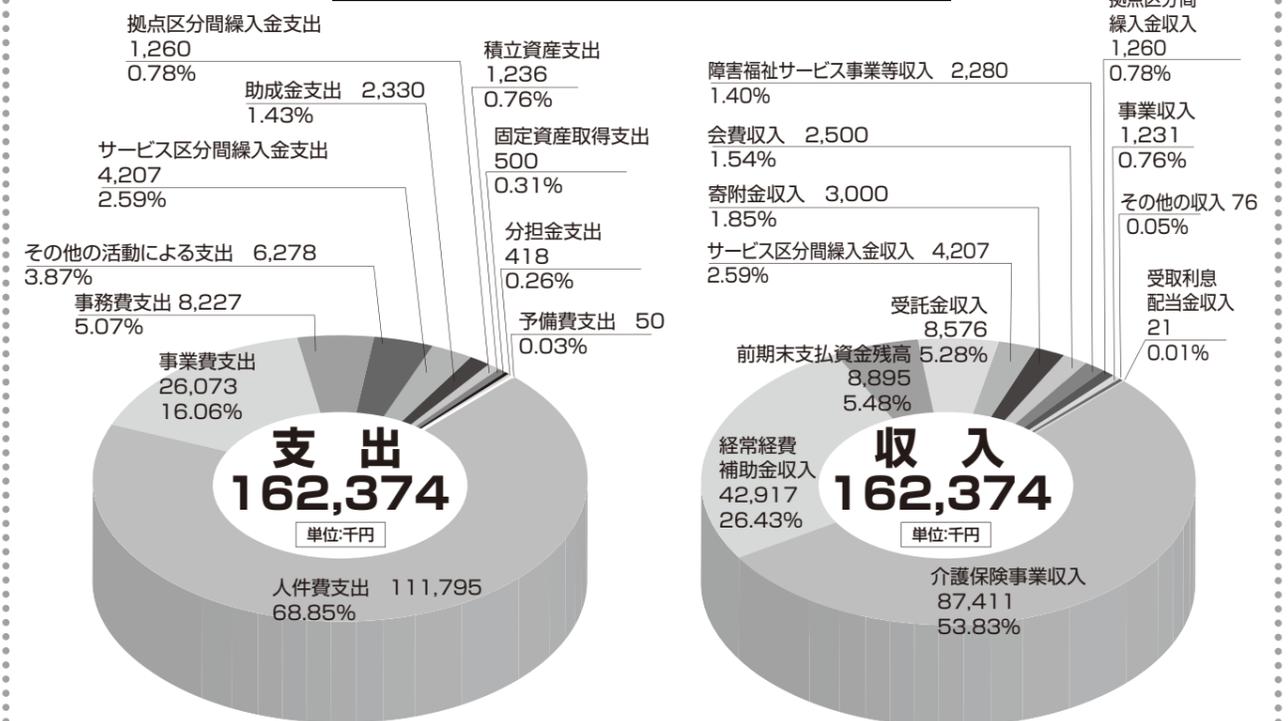


地域福祉  
ニーズに対応した  
サービスづくり

地域での  
自立生活を支援する  
体制づくり



## 平成26年度法人会計予算



# 家庭における 認知症介護のポイント

現在、85歳以上の4人に1人が認知症と言われています。認知症を予防するためには、本人の生活意欲と周囲からの支えが必要です。家族、地域ぐるみで早期発見・早期治療を心がけ、高齢者の生活支援を進めていくことが大切です。私たち一人ひとりが身近な問題としてとらえ、正しい知識を持って取り組んでいきましょ。nintisho.com、社協広報誌を通し認知症介護のポイントについてシリーズで掲載していきます。



※熊本県認知症対策・地域ケア推進課「認知症のひととともに生きる」パンフレットより転載

早期発見・  
早期診断の必要性

## 認知症を正しく理解する

### 認知症とは…

脳の病気によって記憶力や判断力が低下することで、日常生活に支障が出ている状態を認知症といいます。認知症を引き起こす疾患は数多くあり、その症状もさまざまです。

#### 認知症を引き起こす代表的な病気

##### アルツハイマー病

最も多い認知症疾患で全ての認知症の約半数を占めます。βアミロイドという蛋白質が神経細胞に異常沈着することが原因と考えられています。70代以降の高齢者に多く、ほとんどが物忘れで発症します。病気の症状を改善したり進行を遅らせる効果が期待できる治療薬がありますが、病気の進行を完全に止めてしまうことはできません。



##### 血管性認知症

アルツハイマー病に次いで多い認知症で、脳の血管が詰まったり(脳梗塞)、破裂したり(脳出血)して脳に十分な血液が送れなくなり、神経細胞が死ぬことによって起こります。高血圧や糖尿病などの生活習慣病や、心臓病をきちんと治療し、喫煙や過度の飲酒を控えるなど規則正しい生活を送ることにより、発症や進行の予防が可能な認知症です。

##### レビー小体型認知症

本来存在しないものが見える幻視、調子の波が大きいこと、手足の震えや歩行障害などのパーキンソン症状を特徴とします。立ちくらみや便秘などの自律神経障害、失神、うつ病を伴うこともあります。

##### 前頭側頭葉変性症

多くは65歳より以前の初老期に発症し、病名の通り前頭葉・側頭葉などの脳の前方部分が侵されることによって引き起こされる認知症です。前頭葉が障がいされると本能的な欲動を自制できなくなり、側頭葉が障がいされると言葉が出て来なくなり、この病気では、物忘れよりも人格や行動の変化、言葉の障害が病初期から目立ってきます。



### 若年性認知症とは？



若年性認知症とは、65歳未満で発症する認知症のことです。高齢者の認知症と比べて、現役世代が発症することも多いため、経済的、心理的な面を含めて、本人とその家族の生活が困難な状況に陥りやすく、多岐にわたる支援が必要となります。

まずは、周りが気づき、認知症疾患医療センターなどの専門医療機関の受診など早期対応が大事です。

障害厚生年金等を受給するためには、初診日が厚生年金等の被保険者の期間中であることが必要ですので、会社を退職される前に受診しておく必要があります。



### ポイント 1

認知症の中には治療可能なものや、発症を予防できる認知症があります。しかしながら、例え治る認知症でも、治療が遅れば完全には元に戻りません。残念ながら認知症の多くは根治が望めませんが、それでも進行を遅らせたり、部分的とはいえ症状を改善することは可能です。また、適切な対応により症状が軽減する場合があります。以上のような理由で、認知症では早期発見と早期診断が重要となってきます。

## 自分一人で介護を抱え込まない

### ポイント 2

家族が認知症と診断されたら

認知症は、高齢者の10人に1人が発症すると推計されており、誰もが発症する可能性のある身近な病気であり、特別な病気ではありません。

しかし、「日付や時間がわからない。」「場所がわからない。」などの症状が見られるような方がいても、家族としては、認知症と診断されるまで認める気持ちにはなれないことでしょう。

認知症と診断されても、すぐに受け入れることは簡単でないと思いますが、今後どのような症状がでてくるのか、そして、その時にどう対応したらいいかを知ることは、認知症の方が穏やかに日々を過ごすために重要なことであり、介護する方の負担軽減にもつながります。



認知症は、身近な病気です。  
家族みんなで地域ぐるみで支えていきましょう。

### 地域包括支援センター

高齢者の生活全般に関する総合相談支援を行う拠点です。相談業務以外にも、高齢者虐待への対応、認知症などにより判断能力が低下している方への支援などに関する様々な情報提供や関係機関の連携体制づくりなどを行っています。

相談には、保健師や社会福祉士などの専門の職員が対応し、相談内容についての秘密は守られますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ 地域包括支援センター(役場 健康推進課内) ☎62-8222

お気軽にご相談ください。

### 熊本県認知症コールセンター

県では、認知症の方や介護されている家族等からの相談窓口として「認知症コールセンター(ほっとコール)」を設置しています。

認知症コールでは、認知症の方の介護の仕方、介護上の悩みや愚痴、将来への不安等に対し、認知症の方を介護した経験のある者や専門の職員が丁寧に対応します。

相談は…

- ◎水曜日を除く毎日(9時から18時まで)
- ◎相談は無料  
(電話、来所、メールで受け付けております)
- ◎匿名でもOK

### ほっとコール

#### 熊本県認知症コールセンター

さーここ いいなここ  
熊本市中央区上通町3-15 ステラ上通ビル3階 ☎096-355-1755

E-mail nintisho@oasis.osn.ne.jp



～すこやかな高齢期を過ごすために、日常から備えておくべきこと～

# 日赤 健康生活支援講習会 開催

## 車椅子の介助方法



5月15日(木)に久木野総合福祉センターにおいて、「日赤健康生活支援講習会」を開催しました。

日赤熊本県支部講師のご指導の下、14名の方が受講されました。

病気の予防や事故の予防、災害に備えて日常的にできる準備と避難所での支援について講義がありました。

実技では、車椅子の介助の仕方や、身近なものを使って避難所でも使える技術を学びました。



日赤熊本県支部 村田裕子先生



## 私の生きがい



中松一区  
高宮マサエさん  
大正14年5月5日生まれ(89歳)

### インタビュー

○楽しみは何ですか？  
◎福祉センターに行くと皆さんと話  
すことです。週に3回行きませんが  
センターに行く日があると〜ん待ち  
どおしかです。

○元気の秘訣は何ですか？  
◎好き嫌いせずに何でも食べよ  
ります。それと、元気がよく皆と何でん  
しゃべります。

☆天気の良い日は、外に出かけるの  
が大好きです」とここに笑顔の  
かわいなおばあちゃんでした。



参加された皆さん

### 参加された方の感想です。

吉田三区  
宮田 義久さん

健康管理がいかに大事な事がよく分かりました。病気の予防、事故の予防、車椅子の介助の仕方などやまびこネットワークなどを通して、地域の皆さんにも知ってもらえたらいいなと思いました。災害時の支援の仕方等とてもためになる話でした。

川後田区  
川崎 由紀子さん

たくさんのいい知識を教えてくださいました。自分自身や家族の生活の見直しについて考える場になりました。さっそく日常生活の中で活用できることから、家族のみんなに伝えて実行していきたいと思えます。

吉田三区  
中川 積さん

初めて講習会に参加して、介護の仕方などを学びました。地域における実現を徐々に進めていきたいです。災害に備えて、貴重品、情報収集、食糧などを少しずつ準備していきたいと思えます。

## 平成26年度 熊本県介護支援専門員 実務研修受講試験のお知らせ 実施要領

介護支援専門員実務研修受講試験は、熊本県知事の指定を受け、次の要領で実施されます。

- ①試験期日 平成26年10月26日(日) 午前10時開始(午前9時45分着席)
- ②試験会場 熊本学園大学 熊本大学  
※試験会場の指定はできません。 ※公共の交通機関を使用してください。
- ③受験資格 原則として、保健、医療、福祉の分野で通算5年(一部10年)以上の実務経験を有する方(詳細は「試験案内」に記載)
- ④試験案内の配付期間 平成26年6月16日(月)～平成26年7月18日(金)
- ⑤試験案内の配付場所 ※土・日曜、祝日を除きます。 ※郵送による試験案内の配付は行いません。  
熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)  
各市町村社会福祉協議会(支所含む)  
熊本県認知症対策・地域ケア推進課、熊本市高齢介護福祉課
- ⑥受験申込の受付期間 平成26年6月16日(月)～平成26年7月18日(金)
- ⑦受験申込の申込方法 受験申込書は、「試験案内」巻末の専用封筒を使用し、1通につき1名分を、必ず「簡易書留」により熊本県社会福祉協議会(福祉人材・研修センター)宛に郵送してください。 **7月18日の消印有効** ※持参による申込書の受付は行いません。
- ⑧受験手数料 8,500円
- ⑨実務研修の予定 試験合格者を対象に、実務研修を実施します。  
①実施時期 1月～3月の間7日間(前期3日、後期4日) ②実施会場 熊本市



受験申込先・お問い合わせ先

試験実施機関

※土・日曜、祝日を除く

社会福祉法人熊本県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター

〒860-0842 熊本市中央区南千反畑町3-7 熊本県総合福祉センター4階  
TEL 096-322-8077 FAX 096-324-5464

平成26年度 南阿蘇村社会福祉協議会

## 会費ご協力をお願い

7月は「社協会費推進月間」

【社会福祉協議会の会費とは】

地域住民の一人ひとりが主体的に参加し、南阿蘇村の福祉活動を進めていくための財源となるのが会費です。

会員制度により、社協の趣旨に賛同された方にご協力をお願いいたします。

会員制度は強制ではありませんが、加入することによってやまびこネットワーク事業(小地域福祉活動)や様々なボランティア活動等福祉活動を支えることになります。

ご理解とご協力よろしく申し上げます。

### 会費の種類

一般会費 年額 1,000円 以上  
賛助会費(特別会費) 年額 2,000円 以上

### 主な使い方

- ★やまびこネットワーク事業
- ★ワークキャンプ事業
- ★とまりがけサービス事業
- ★ボランティア事業など

平成26年度  
赤十字講習会

## 参加者募集

### 「防災ボランティア初級研修会」

いざという時のために、日常的に備えておくべきことや知識を学んでいただくことを目的に開催します。

日時 平成26年6月12日(木)  
午前10時～午後3時(受付:午前9時30分～)

内容 ・災害時炊き出し訓練(ハイゼックス)  
・救急法(AEDの使用法)  
・けがや病気の応急手当の仕方

場所 久木野総合福祉センター

携行品等 筆記用具・動きやすい服装



災害炊き出し訓練の様子

申込先・お問い合わせ先  
南阿蘇村社会福祉協議会  
☎67-0294

# シリーズ 人と人をつなぐ “やまびこネットワーク”

## 第8駐在区の活動状況

立ちあげや連絡会など  
お気軽にご相談ください。



### 公民館活動に福祉部会を設置

第8駐在区では、平成19年度より住民同士の支え合い活動「やまびこネットワーク事業」に取り組んでいます。少子高齢化が進んでいく中、私達の地区も一人暮らしや高齢者世帯が増えております。

第8駐在区は、以前から公民館活動の中に「福祉部会」を設け、地域の支え合い活動の中心になってもらっています。又、岸野公民館と堀渡公民館と2つあり、それぞれの実情に合わせた活動を行い、年に数回ふれあいサロン事業も実施。サロン活動では、皆さんと顔を合わせることで色々な話に花が咲き、ゲームをしたりと楽しい時間を過ごされています。



「まだまだ、サロン活動には行かんばい!」と昔から元気者の多い地区ではありますが、確実に高齢化は進んでいると思われます。今後の課題としまして、サロン活動等になかなか参加できない人への声掛けなどに力を入れながら隣近所でお互いに助け合っていけたらと思います。



### 岸野公民館の ふれあいサロン



皆で体操!健康が一番!



会話にも花が咲きます。

皆と話せて  
楽しかな。

### あしがき

福祉センターの玄関先の花々も朝日をしっかりとあびて、きれいに咲きほこっています。

センターに来られる利用者の方々も大変喜ばれ、心を和ませてくれます。又、社協からながめる南阿蘇の山々も緑一色に包まれ、新緑のまぶしい季節となりました。緑色は、リラックス効果もあり、調和や生命力、再生力を象徴する色でもあるそうです。



さて、新年度がスタートして早2ヶ月が過ぎました。社協も、1つ1つの事業を見直しながら、皆さんと共に地域福祉を推進し、幸せと笑顔を届けていける社協であります様、頑張っていきたいと思っております。

田植えの忙しいこの時期、緑豊かな山々をゆっくりながめてみてはいかがでしょうか。  
みんなみんなの みなみちゃん



この広報紙は共同募金配分金で作成しています。